

FUJIEDA ROTARY CLUB
Weekly Bulletin

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎
幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

第1703回



2006-2007年度
RIテーマ

率先しよう

ウィリアムB. ボイド



ゆりかもめ

写真提供：山田昭雄君

<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 望月 俊昭君

会長報告

村松 英昭君

今日は、あいにくの雨となりましたが、例年より一月早い春一番が吹いています。今度の日曜日(18日)に、IMが静岡センチュリーホテルにて開かれます。出席予定者の方々は、開会時間に遅れないようお願い致します。

本日の卓話は、ジョブサポーターの佐藤保さんによる「ニートの現状と支援」についてお話していただきます。実際、現場で就労支援を行なっている方です。今、社会全体で取り組まなければならない問題です。ご静聴のほどよろしくお願い致します。

心に残る患者達パート2をお話いたします。本日の話は、違った意味でここに残った方です。28歳男性で、交通事故により左眼窩部を骨折し、一次手術はすでに他の病院ですんでいました。そのため左目は義眼でありました。当病院には、涙骨骨折のため涙が出ないことを主訴に来院しました。見るからにその筋の方と、わかる人でした。付き添いには妹と称する大変きれいな方がつきそっていました。また、この男性の使い走りを40歳くらいの男がやっていました。手術当日、手術室の前にそのすじの子分と思われる方が6人程並んでいました。一般の患者さんが恐ろしそうにその前を何事かというような顔をして通っていました。手術台で前をはだけたら全身刺青でした。麻酔医が点滴を何処に刺そうか迷っていました。また、体の一番重要な部分に手を加えてある方でした。私もはじめて観、触らせていただきました。

その筋の組長さんでした。手術は無事成功しました。

理事会報告

後藤 功君

- 2月、3月のプログラムが報告され承認されました。
- 創立35周年記念例会、開催予定について資金補填として全会員より一人10,000円助成していただくことで承認いただきました。
- 白山RC40周年記念例会訪問を兼ねた家族旅行の開催日は4月13日(金)、14日(土)とし、参加費用等について承認いただきました。
- 次年度の委員会構成及び、テーブルメイトについて青島副幹事より報告があり承認されました。詳細は週報をご確認下さい。

幹事報告

後藤 功君

- 明誠高校より昨年12月24日開催されました第57回全国高等学校駅伝競走大会に際しての礼状と、賛助金収支報告書が届いております。
- 2月10日開催の地区国際奉仕委員長会議の報告書が地区世界国際奉仕委員会より届いております。

出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
27 / 40 67.50%	31 / 40 77.50%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
○池ノ谷君 ○酒向君 ○成瀬君 ○松葉隆君

○望月晃君 浅川君 飯塚君 板倉君 桜井富君
鈴木舜君 鈴木晶君 仲田晃君 望月志君

(2) メークアップ者

松葉 義之君(藤枝南) 岩田 規君(榛南)

鈴木 廣利君(静岡日本平)

酒向 謙次君(地区国際奉仕委員長会議)

ビジター

藪崎 宰一君(藤枝南)

委員会報告

『地区国際奉仕委員長会議報告』

酒向 謙次君

議事は、世界社会奉仕小委員会(WCS)から、大事業「記念事業として途上国の子供たちの識字率向上に繋がる事業」具体的には学校建設の支援など、中事業「放置自転車寄贈プロジェクト」4年前からの継続で今年は、カンボジア王国への寄贈、小事業「里親支援プロジェクト等」でオイスカの「地球環境再生植林フォーラム」への参加者に現地の子供たちに学用品等を直接渡してもらうよう委託。などの報告、紹介がありました。

青少年交換委員会からは、静岡第6分区の青少年交換プログラムである分区制・公募制の説明と導入への照会・説明・検討会が行われました。各分区から最低一名を派遣できるかどうか分区ごとにガバナー補佐を中心に話し合いがなされた。現状と照らし合わせて諸問題が抽出され、今後は分区制・公募制という制度で行なわれていくものと思われま。

外部卓話

NPO 青少年就労支援ネットワーク静岡
ジョブサポーター

佐藤 保様



『迷える若者と伴走して - ニートの現状と支援』
仕事につかず、通学も職業訓練もしていない「ニ

ート」は64万人とされる。政府は支援に力を入れるが、自立への有効策はなかなか見つからない。引きこもりがちなニートの自宅にスタッフを訪問させたり、トークイベントに誘って社会に出る道筋をつけようとしたり、独自の取り組みをしているNPOや市民団体もある。施行錯誤する現場では。

ニートの定義

NEET:

Not in Education, Employment, or Training (1999年イギリスの内閣府社会的排除防止局の作成したレポートより) 学校に行かず、仕事をせず、訓練を受けていない、16歳~18歳迄

我国のニートの定義

内閣府は、ニートを「非求職型無業者+非希望型無業者」としています。

- ・ 無業者とは、学校に通わず、独身、仕事をしない、15歳以上34歳未満
- ・ 非求職型とは、仕事につきたい気持ちはあるが、仕事を探していない。
- ・ 非希望型とは、仕事につきたいという気持ちは無い

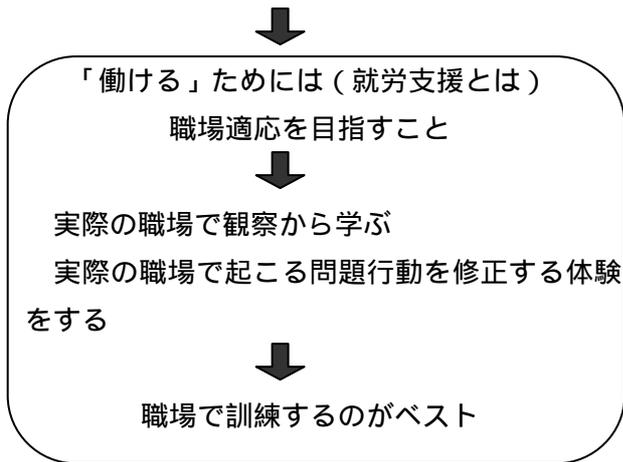
「ニート=引きこもり」ではありません。厚生労働省は、上記より家事をしている人を除外しています。

ニートの本質的問題って何？



↓
職場適応能力の不足なのです

- ・ 明るくふるまうことができる。
- ・ あいさつができる。
- ・ 人の話を聞く事ができる。
- ・ 分からないときは質問することができる。
- ・ 仕事では、段取りをつける。失敗したら非を認めて謝ることができる。ミスをしない(ように努力・工夫しようとする。)まわりに忙しそう人がいたら手伝える。など



学校で

十分な「互酬性」の体験を

- * まず、「お互いが協力しないとできない」という体験を多く積むこと。
- * 雇用主がどんな人材を求めるか理解し、考え方やカリキュラムの全面見直しが必要。
- * 安易な「職業観の指導」「キャリア教育」は筋違い。

企業が求めるのは(厚生労働省雇用管理調査から)

- ・ 熱意、意欲 35.1%
- ・ コミュニケーション能力 35.1%
- ・ 一般常識 32.1%
- ・ 行動、実行力 31%
- ・ 協調性、バランス感覚 30.9%
- ・ . . . 学業成績 9.2%

子育て・学校で大切なこと

- + 地域社会 行政・自治・医療・
- 企業・福祉・NPO etc

家庭で

十分「信頼されている」体験を

- * 親の過干渉や過保護が子どもの自立を妨げる。(ニートの親は「子どもの希望を聞かない」「外で遊ばせない」傾向)「放っておいても子は育つ」位の覚悟で)
- * 子どもの探索行動を引き出す子育て
- * 親子の会話時間を持つ

社会の仕組みに向き合う自信と、客観的な自己評価を！

07~'08テーブルメイト

グループ	リーダー	副リーダー	メンバー	
A	石垣善康	渡辺篤司	青島 彰 栗原 毅 <u>仲田晃弘</u>	江崎友次郎 鈴木晶一郎 成瀬弘明
B	杉浦良一	飯塚秀彦	青島克郎 <u>板倉甫能</u> 松葉隆夫	池ノ谷敏正 鈴木廣利 村松 徳
C	水野義猛	北村幸男	<u>浅川建史</u> 後藤 功 竹田 勲 柳原寿男	岩田 規 小西啓一 望月俊昭
D	杉山静一	松葉義之	<u>桜井富郎</u> 桜井龍太 前島章男	酒向謙次 <u>鈴木舜光</u> 山田昭雄
E	望月 晃	村松英昭	小宮弘一郎 増田國衛 村松宏一	仲田廣志 宮崎啓之進 <u>望月志郎</u>

藤枝ロータリークラブ2007～2008 委員会編成表

〔新委員会〕		〔担当リーダー〕		〔委員〕		
1. 会員増強委員会	増強・維持担当	委員長兼任	江崎友次郎	青島克郎	鈴木舜光	
委員長	クラブ広報担当	石垣善康	山田昭雄	松葉義之	北村幸男	
松葉隆夫	新会員担当(直前会長)	村松英昭	村松 徳	板倉甫能		
委員数	11					
〔新委員会〕		〔担当リーダー〕		〔委員〕		
2. クラブ管理運営委員会	会場監督担当	水野義猛	杉浦良一	飯塚秀彦		
委員長	クラブ奉仕担当	望月 晃	鈴木廣利	鈴木晶一郎		
仲田廣志	プログラム担当	委員長兼任	村松宏一	仲田晃弘		
委員数	13					
	総務担当	池ノ谷敏正	増田國衛	桜井富郎		
				会計監査	櫻井龍太	
〔新委員会〕		〔担当リーダー〕		〔委員〕		
3. 奉仕プロジェクト委員会	社会・国際奉仕担当	委員長兼任	岩田 規	渡辺篤司	前島章男	
委員長	職業奉仕担当	小西啓一	櫻井龍太	竹田 勲	浅川建史	
酒向謙次	新世代・インターアクト担当	後藤 功	杉山静一	成瀬弘明	望月志郎	
委員数	15					
	財団・米山担当	栗原 毅	柳原寿男	望月俊昭		

(担当 / 増田)